

# Marpで資料を作ってLTへの参加ハードルを下げる

# 自己紹介

## 高橋俊介

- 新卒で小売業界でSV(スーパーバイザー)として働く
- 2019年よりWebエンジニアとして働き始める
- 今年の2月から株式会社UtileでWebエンジニアとして働いている

# 本日のお題

- そもそもLTについてどういう認識？
- MarpでLT資料を作ろう
- まとめ

**そもそもLTについてどういう認識？**

# そもそもLTに ついて どういう認識？

- 題材と資料に関して
- LTを始めてやる人が  
気になりそうな点

などを調べる人が多い

# そもそもLTについてどういう認識？

大別すると以下の要素に集約される。

## 題材系

→ 人によるので一律に解決策が出しづらいこと。

<hr>

## 資料系

→ ある程度、技術的に解決出来ること。

**そもそもLTについてどういう認識？**

**参加へのハードルを下げれそうな点**

**→ LT資料を作ることが楽になればいい**

# そもそもLTについてどういう認識？

## 何を使ってLT資料を作る？

### ツール

- PPT、Google スライド
- Keynote
- Canva
- etc...



# そもそもLTについてどういう認識？

## もっと楽に資料作りたい

- 資料作成に時間かけたくない
- 書き慣れてるMarkDownで書きたい
- 履歴管理したい

# MarpでLT資料を作ろう

# MarpでLT資料を作ろう

## Marpとは？

### Markdown Presentation Ecosystem

<https://marp.app/>

- Markdownでプレゼンテーション資料を簡単に作成できるツール。
- VScodeの拡張機能として「Marp for VS Code」があるため今回はこちらを使用。

# MarpでLT資料を作ろう

## 用意するもの

- Visual Studio Code (必須)
- Marp for VS Code (必須)
- Markdown Preview Mermaid (任意)
- GitHub アカウント (任意)

# MarpでLT資料を作ろう

## 効率的に使うための準備

VSCodeの設定で

`markdown.marp.enableHtml` で検索して、checkを入れておくことでHTMLを認識できるようにしておく。

# MarpでLT資料を作ろう

## 今回触れること

- Marpで出来ることの概要

## 今回触れないこと

- MarkdownやMarp、Mermaidの記法について
- Marpのテーマファイル作成などの踏み込んだ部分

# MarpでLT資料を作ろう

基本的にMD記法なら何でも書ける

【表サンプル】

ID	name	created_at
1	hogehoge	2023-09-01 00:00:00
2	fugafuga	2023-09-01 19:00:00

# MarpでLT資料を作ろう

## Mermaidも使える

```
<div class="mermaid">  
sequenceDiagram participant cook  
as 料理人 participant tool as フライ  
パン cook ->>+ tool: お肉を焼く Note  
over tool: 火が通るまで待つ tool --  
>>- cook: 焼き上がり </div>
```



# MarpでLT資料を作ろう

## 特定のページだけスタイル変更したい

表示を変えたいページに

```
<style scoped>  
  要素{  
    セレクタ:プロパティ;  
  }  
</style>
```

を挿入することでscopedとしてCSSも割り当てられる。

# MarpでLT資料を作ろう

## Marpを出力

単純に出力するだけであれば  
VSCode上で出力可能。

# MarpでLT資料を作ろう

## Marpを出力

VSCoideの設定で `markdown.marp.exportType` を開けば

- HTML/CSS
- PDF
- PowerPoint ドキュメント

と出力形式を選択することも可能。

# MarpでLT資料を作ろう

## 公開まで自動化したい

[@marp-team/marp-cli](https://github.com/marp-team/marp-cli)とGitHub Actionを使って、mainブランチにMergeすることでスライドとして公開することも可能。

## まとめ

- LTはMarpを使って資料作成に時間を掛け過ぎない。
  - 使うことで1ページのボリュームを盛り過ぎずに済む。
- 社内でLT会をやる時などMarpで
  - GitHubなどで管理しておくとか
  - テーマ用CSSを作って使いまわせるようにしておくことで更に効率化

**ご清聴ありがとうございました。**